



西新潟中央病院

NST NEWS 第56号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2018年12月4日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線1304

NST委員会からのお知らせ ～第72回国立病院総合医学会について～

先月11月9・10日の2日間、神戸国際会議場・展示場にて第72回国立病院総合医学会が開催されました。こちらの学会に参加されました言語聴覚士の目黒さんに学会の報告をお願いしました。

国病学会参加報告

上記の通り開催された神戸での学会に参加し、研修とポスター発表をさせて頂きました。様々な病院や施設の多岐にわたる職種が日々の取り組みを発表しており、自身にとっても大きな刺激となりました。

私自身はパーキンソン病における発声に関するこれまでの取り組みを報告しました。聴講者や座長の先生からも大変貴重な指摘をいただき、今後の臨床や研究により力を入れていきたいと思っています。

また神戸三宮では、神戸牛、北野ホテルの「世界一の朝食」といったその土地ならではの食事を摂ることができました。食はその地域の文化を反映します。神戸牛のお店では91歳のおばあさんがガーリックライスを作ってくれたり、北野ホテルの朝食の際にはシェフの息子さんが直々に世界一の由来を説明してくれたり、食を通じた人との出会いもありました。

人間は、食から生物学的な栄養だけを得るわけではありません。上記のような様々な出会いも、食べることの重要な意義であると思います。食や、それにまつわるコミュニケーションについても思いを馳せた二日間でした。

(文責：言語聴覚士 目黒 篤)



会場の入り口にて

PTの須貝さん、OTの窪田さんも一緒でした。



ポスター発表会場にて

発表は朝8:30からのトップバッターでした。



北野ホテル 世界一の朝食!!

本当に世界一でした!! その理由は、是非皆さんの目と耳と舌で確かめて下さい!!

編集後記

先日、NST勉強会「確かめよう! 経腸栄養剤・栄養補助食品の正しい使い方!」を開催しました。

今回は、ネスレ(株)製品の中で当院が採用しているペプタメン、メディミルロイシン、アルジネードなどの商品紹介を中心にお願しました。勉強会は実演や試食もあり好評でした。

経腸栄養剤や栄養補助食品はそれぞれ用途が異なり、正しく使用する必要があります。特に栄養補助食品は食事と合わせて使用する為、患者さんの必要栄養量、食事摂取量、体重などを確認しながら調整していくことが重要です。経腸栄養剤や栄養補助食品の使用でお困りの場合は、栄養管理室までご相談下さい。